

# 仮説検証

継承塾 代表  
三浦 教一

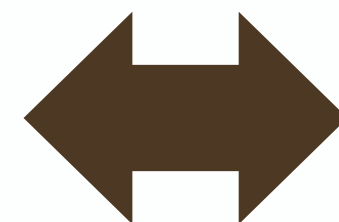
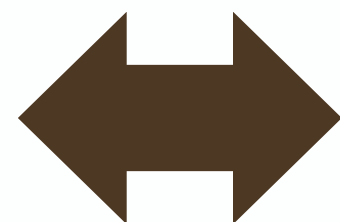


# 目的

参加

活動

活動



例

主婦としての役割を作る

例

洗濯物を干すことができる

例

上肢を持続的に挙上可能

【一般情報】

70歳代女性

診断名：脊髄梗塞（約10年前）

●心身機能

- ・両下肢の感覚鈍麻（左重度）
  - ・MMT上肢3-4下肢2-4
  - ・下肢の痙縮様の緊張
- ・装具使用して杖歩行レベル

●主訴

- ・右腕を綺麗に上げたい
  - ・綺麗に歩きたい
- ・利き足の左をうまく使いたい

【評価】

●座位

骨盤 右後傾・後方回旋

頸部 左側屈

体幹 右側屈、伸展

肩甲骨 右下制/左挙上上方回旋

BOS 右

コア 腹斜筋tone 左>右

大腿 右外旋

下腿 右下部内旋

足部 右内反、右母趾伸展

●上肢挙上

右挙上で体幹伸展の代償 (+)

●解釈

BOSは感覚が比較的残存している右優位だが、抗重力伸展活動は左の方が良い  
→今回の治療対象は右

●治療プログラム

座位

- ①右骨盤のアライメント修正
- ②徒手的に左に重心移動をしてBOSを感じてもらう
- ③上肢挙上練習

リハ前



リハ後



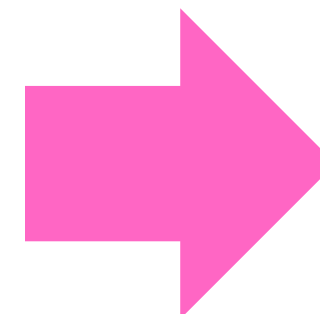
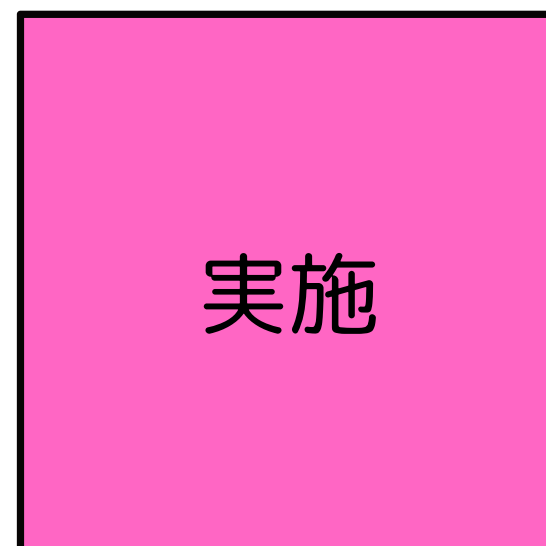
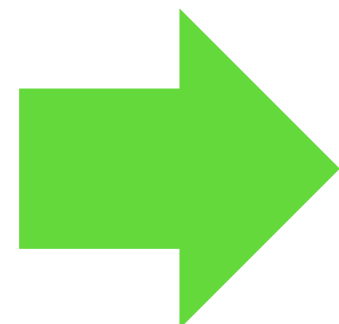
目的	目標	現状	課題
<p>右上肢の挙上</p>	<p>全体像： スムーズに挙上可能 挙上時に肘が伸展している</p> <p>足部 両側均等の接地、足部はまっすぐ</p> <p>下腿 やや外旋も基本はまっすぐ</p> <p>大腿 右上肢を上げる時はやや右に荷重 (右股関節内旋)</p> <p>骨盤 アップライト 右に荷重時は左骨盤下制</p> <p>胸郭 右胸郭は遠心的に伸展</p> <p>右肩甲骨 右肩甲帯が後傾、上方回旋・外転</p> <p>右肩関節 手の位置によって内旋 ・外旋のコントロール</p> <p>右肘関節 伸展で保持</p> <p>右前腕 物の位置により回内・外が可能</p> <p>BOS 静的な場面では対称的。右上肢挙上位では 右に偏位</p>	<p>全体像： 拙劣となり肘が屈曲</p> <p>足部 両側内反(右)左)、右母趾伸展</p> <p>下腿 左右とも回内(右)左)</p> <p>大腿 両側とも外旋で手を挙上する際も内旋 しない</p> <p>骨盤 やや後傾、右後方回旋</p> <p>胸郭 静的な場面では右側屈</p> <p>右上肢挙上する際にも遠心的な動きが 不十分</p> <p>右肩甲骨 右肩甲帯も挙上</p> <p>右肩関節 内旋</p> <p>右肘関節 挙上すると屈曲</p> <p>右前腕 回内しており回外しにくい</p> <p>BOS 静的な場面でも右にあり</p>	<p>全体像： 右肘が伸びない スムーズさに欠ける</p> <p>足部 外反(右)左)</p> <p>下腿 回外</p> <p>大腿 股関節の内旋・外旋→可動域? (要確認)</p> <p>骨盤 前傾→可動域確認</p> <p>右前方回旋</p> <p>胸郭 右胸郭の遠心的な活動</p> <p>右肩甲骨 後傾、下制、内転</p> <p>右肩関節 内外旋→可動域(要確認)</p> <p>右肘関節 挙上時に伸展</p> <p>右前腕 回外(可動域確認)</p> <p>BOS 左坐骨→感覚確認</p>

原本 課題チェックシート

目的	目標	現状	課題

# 結果確認シート

得たい結果	プラン (工夫したこと)	行った結果	気づいたこと	修正案
右上肢のスムーズな挙上	①骨盤の右前方回旋 (左に重心が移動しないので左坐骨にタオルを入れる)	<ul style="list-style-type: none"><li>・骨盤は対称的になった</li><li>・やや前傾したもののアップライトにはならない</li><li>・体幹の伸展は得られない<ul style="list-style-type: none"><li>・肩甲帯はやや下制</li></ul></li><li>・肩関節の内外旋は行いやすくなった</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・左坐骨からの感覚が分かりにくいため、先に坐骨からの感覚入力が必要</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・骨盤の修正後に上肢の練習をする前に体幹の可動性の改善が必要</li></ul>



原本 結果確認シート

得たい結果	プラン (工夫したこと)	行った結果	気づいたこと	修正案